カラープリンタ出力をおすすめします。

MRAPID *Monthly Report on Aomori Prefectural Infectious Disease*

月報 青森県感染症発生情報

2006 年 7 月（2006 年 8 月 18 日発行）

青森県感染症情報センター
（青森県環境保健センター内：担当　微生物部）
TEL　017-736-5411　FAX　017-736-5419
青森県環境保健センターホームページ
http://www.pref.aomori.lg.jp/eiken/index.html

１．第 27 週から第 30 週（7 月 3 日～7 月 30 日）までの動向

1）ＳＴＤについては、性器クラミジア感染症及び性器ヘルペス感染症が増加しています。

2）全数把握疾患については以下のとおりです。
腸管出血性大腸菌感染症が 18 名、つつが虫病が 5 名、アメーバ赤痢が 1 名、後天性免疫不全症候群が 1 名報告されています。

2．ＳＴＤ発生状況

1）保健所管内別

	青森		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計	
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点
75 性器クラミジア	9	3.00	9	3.0	6	3.00			7	3.50			31	2.38
76 性器ヘルペス			3	1.0	5	2.50	3	1.50					11	0.85
77 尖圭コンジローマ			1	0.3	3	1.50			1	0.50			5	0.38
78 淋菌感染症	4	1.33							3	1.50			7	0.54

2）年齢別・性別

年齢	75 性器クラミジア		76 性器ヘルペス		77 尖圭コンジローマ		78 淋菌感染症		青森県計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0～1										
1～4										
5～9				1						1
10～14										
15～19		6								6
20～24	7	8				1	1	1	8	10
25～29	3	1	1	1	2				6	2
30～34	1						2		3	
35～39	3	1	1				3		7	1
40～44	1		1		1				3	
45～49										
50～54										
55～59			1		1				2	
60～64			1						1	
65～69				1						1
70～			2	1					2	1
合計	15	16	7	4	4	1	6	1	32	22

3．薬剤耐性菌発生状況

1）採取部位別

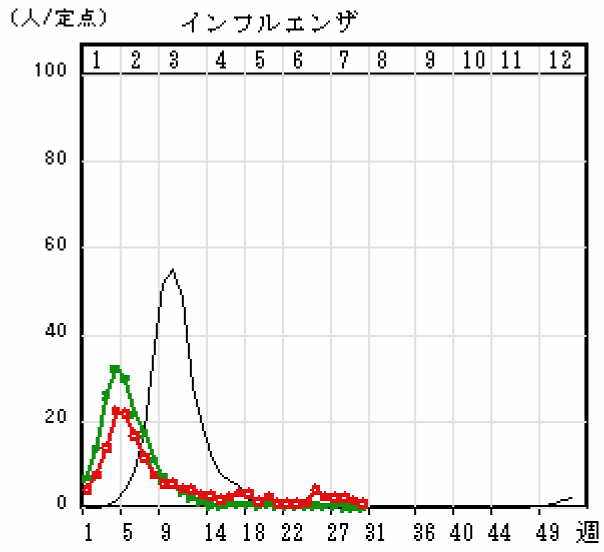
	採取部位別											
	喀痰	留置カテーテル	術創部（創部感染）	耳漏液	気管洗浄液	血液	髄液	胸水	腹水	膿	その他	青森県合計
85 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1					1					2	4
81ペニシリン耐性肺炎球菌感染症												
86 薬剤耐性緑膿菌感染症												

4. 全数把握感染症　(2006 年)

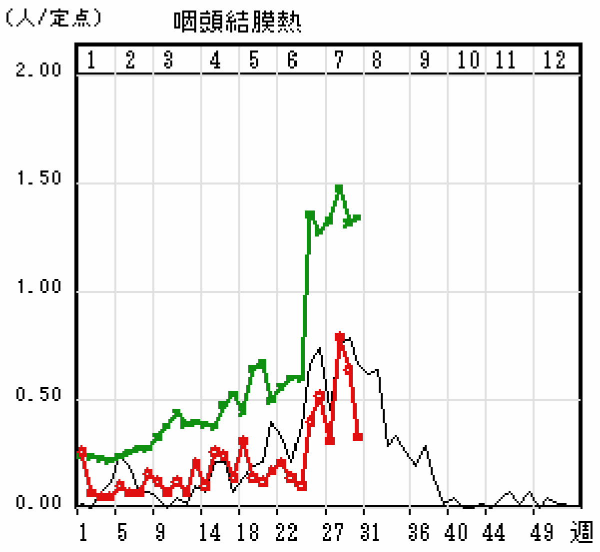
類型	疾患名	青森県 当月	青森県 累計	全国 当月	全国 累計
1類感染症	1　エボラ出血熱				
	2　クリミア･コンゴ出血熱				
	5　ペスト				
	6　マールブルグ病				
	7　ラッサ熱				
2類感染症	8　急性灰白髄炎				
	9　コレラ			6	22
	10　細菌性赤痢			20	206
	11　ジフテリア				
	12　腸チフス			6	41
	13　パラチフス			1	11
3類	14　腸管出血性大腸菌感染症	18	20	543	1,137
4類感染症	15　E型肝炎			2	13
	17　A型肝炎		2	10	62
	18　エキノコックス症			1	8
	19　黄熱				
	20　オウム病				10
	21　回帰熱				
	22　Q熱				
	23　狂犬病				
	25　コクシジオイデス症				
	27　腎症候性出血熱				
	28　炭疽				
	29　つつが虫病	5	17	11	102

類型	疾患名	青森県 当月	青森県 累計	全国 当月	全国 累計
4類感染症	30　デング熱			3	19
	32　日本紅斑熱			2	8
	33　日本脳炎				
	34　ハンタウイルス肺症候群				
	35　Bウイルス病				
	36　ブルセラ症				2
	37　発しんチフス				
	38　ボツリヌス症				
	39　マラリア			4	23
	41　ライム病			1	2
5類感染症	43　レジオネラ症		1	38	143
	45　アメーバ赤痢	1	1	47	205
	46　ウイルス性肝炎			11	54
	47　急性脳炎			6	17
	48　クリプトスポリジウム症			1	3
	49　クロイツフェルト･ヤコブ病			5	52
	50　劇症型溶血性レンサ球菌感染症			4	37
	51　後天性免疫不全症候群	1	4	44	301
	52　ジアルジア症			3	28
	53　髄膜炎菌性髄膜炎				5
	54　先天性風しん症候群				
	55　梅毒		2	34	184
	56　破傷風			8	29
	58　バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1	4	24

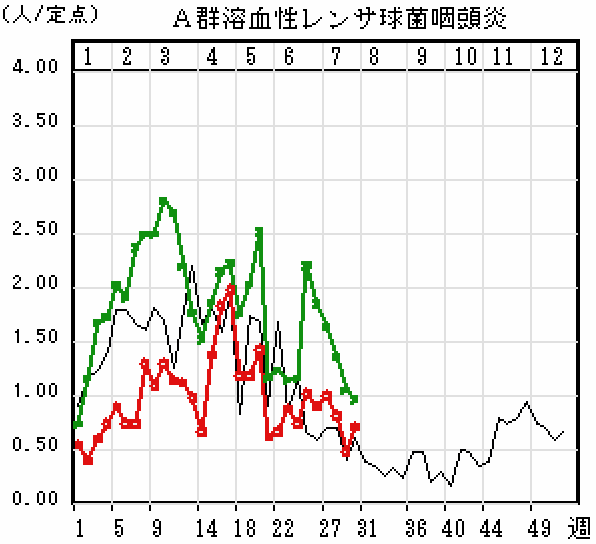
5. 定点把握感染症の推移



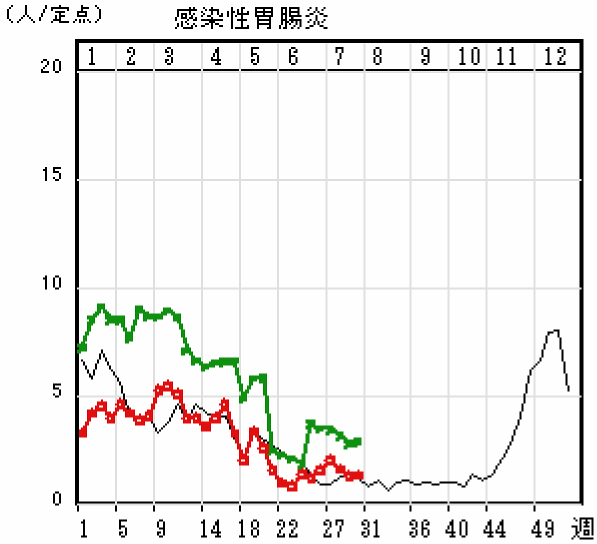
［当月は、昨年同時期より多い報告数で推移しました。］



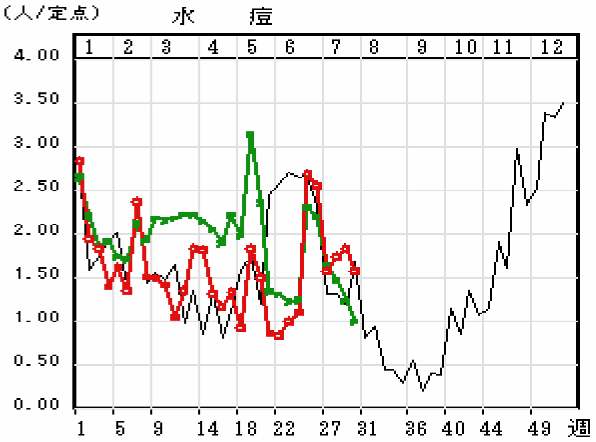
［全国値より少ない報告数で推移していますが、当月は多い報告数です。］



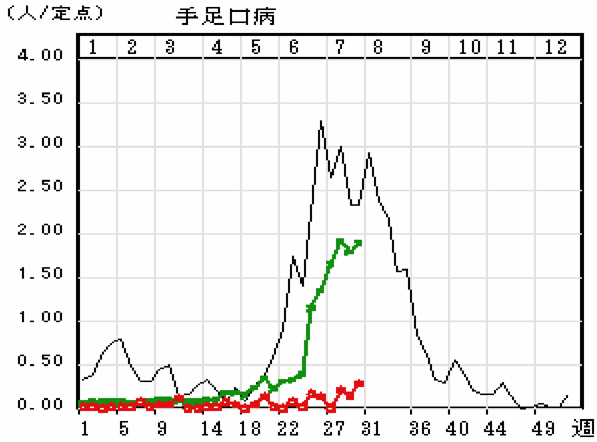
［横ばい状態にあります。］



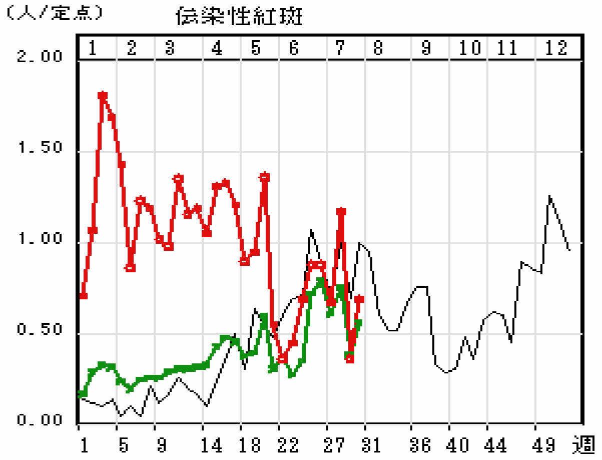
［減少傾向にあります。］



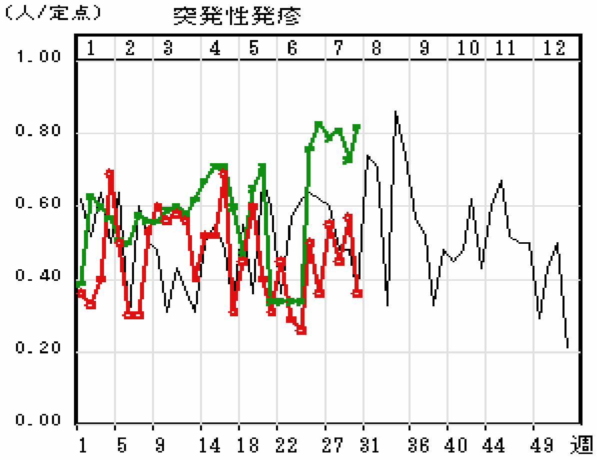
［6 月下旬からは減少したものの、多い報告数を維持しています。］



［当月は、27 件の発生報告がありました。］

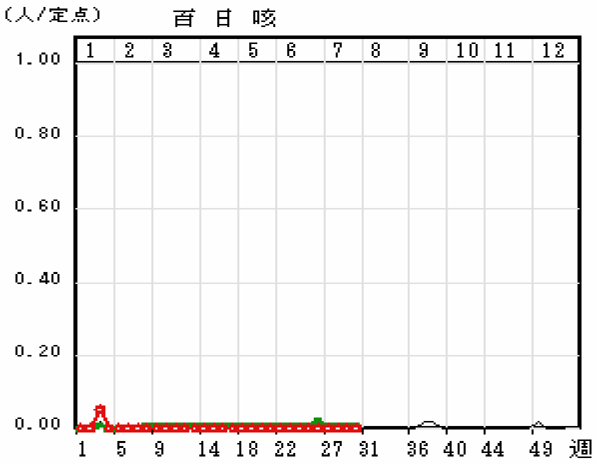


［増減を繰り返しながら推移しています。］

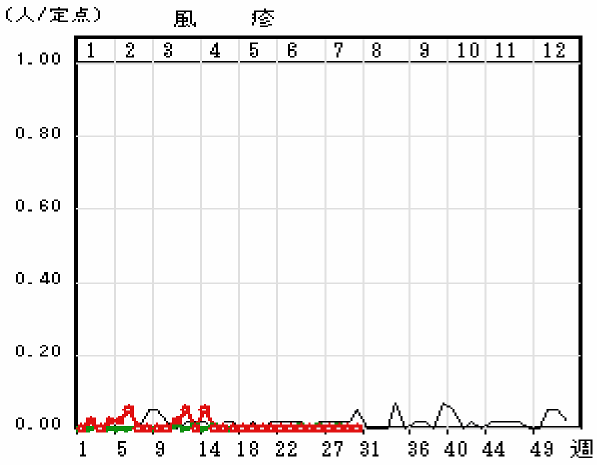


［全国値を下回りながら、横ばい状態で推移しています。］

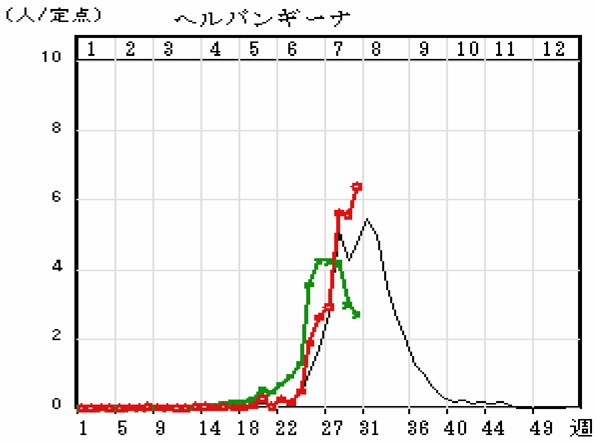
○—○：当年（青森県）　———：前年（青森県）　×—×：当年（全国）



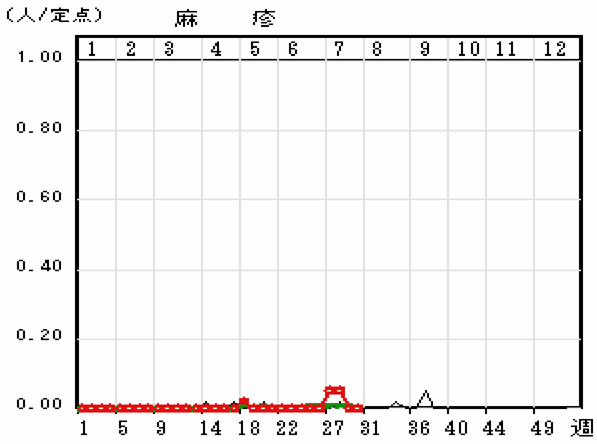
[当月は、発生報告がありませんでした。



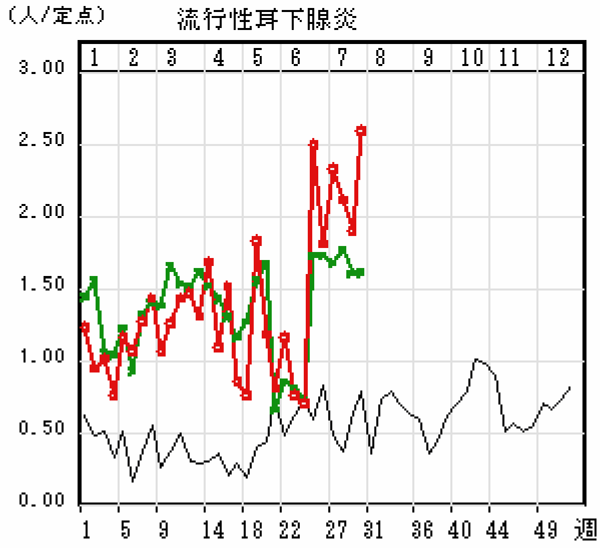
[当月は、発生報告がありませんでした。]



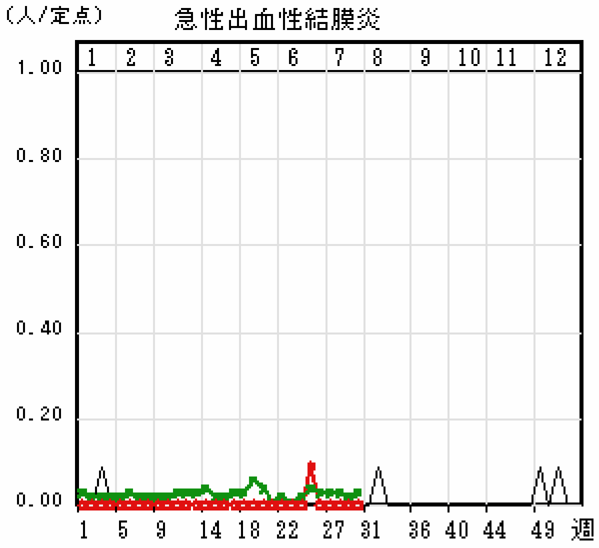
[7 月に、急増しました。]



[当月は、2 件の発生報告がありました。]

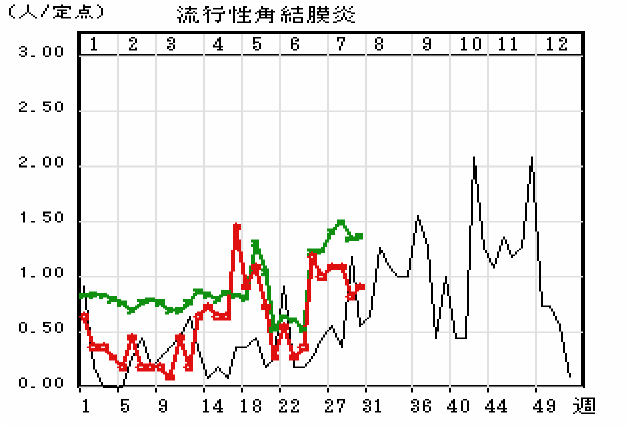


[6 月から急増しています。]

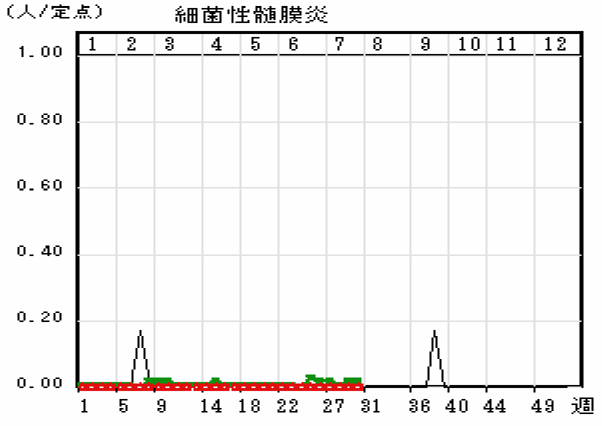


[当月は、発生報告がありませんでした。]

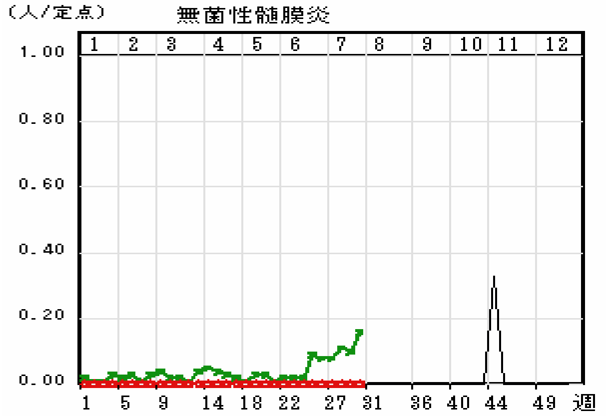
○—○：当年（青森県）　———：前年（青森県）　×—×：当年（全国）



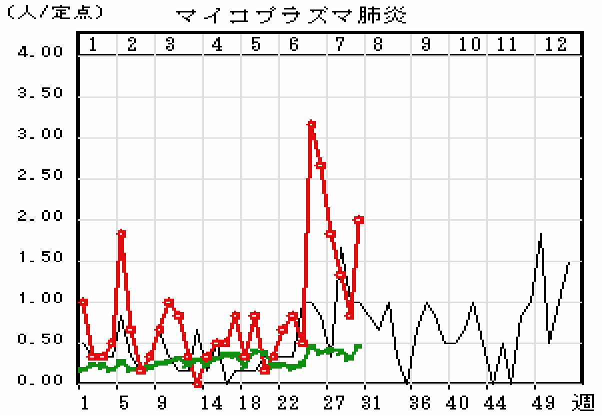
[6 月に増加して以来、多い報告数が続いています。]



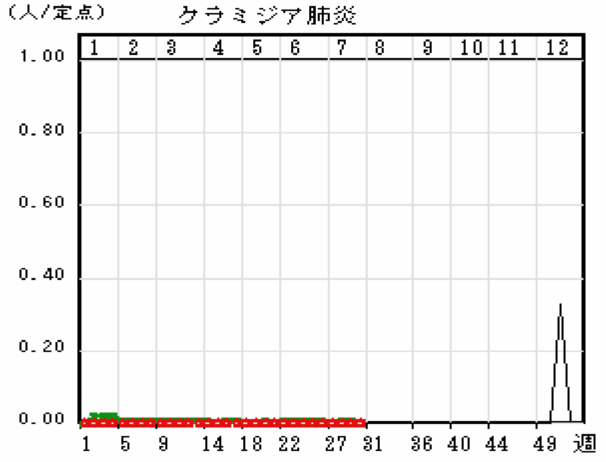
[当月は発生報告がありませんでした。]



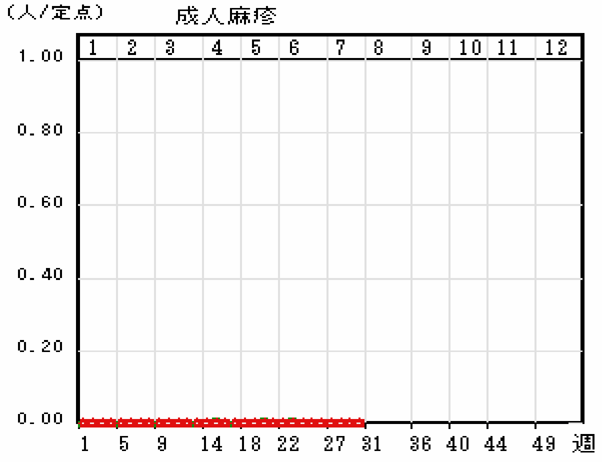
[当月は発生報告がありませんでした。]



[当月は、減少傾向から再び増加しました。]

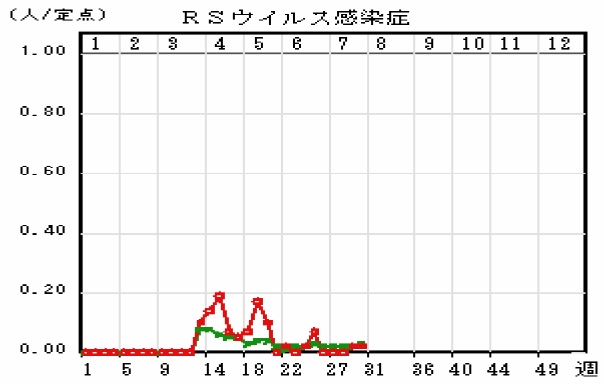


[当月は発生報告がありませんでした。]



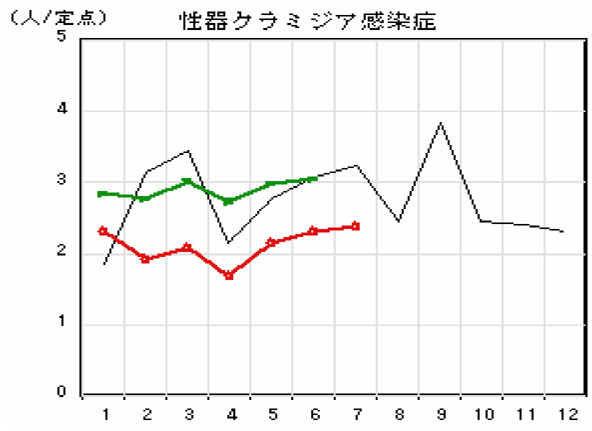
[当月は発生報告がありませんでした。]

O—O：当年（青森県）　———：前年（青森県）　×—×：当年（全国）

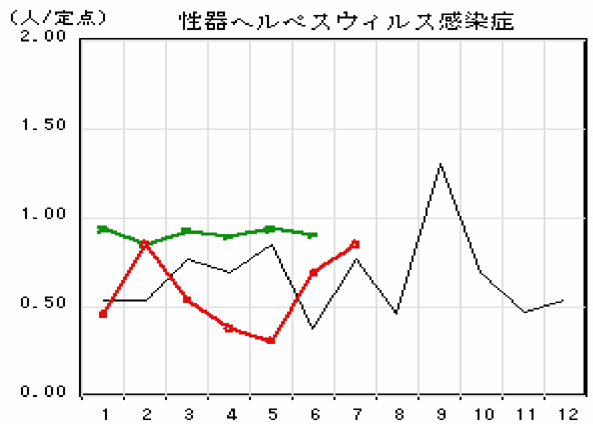


[当月は 2 件の報告がありました。]

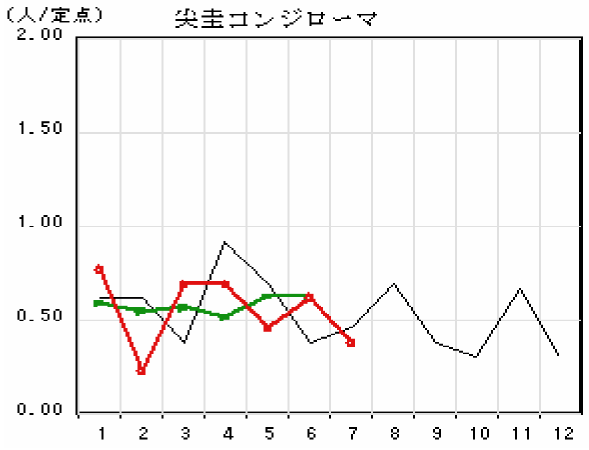
6.STD 感染症の月別推移



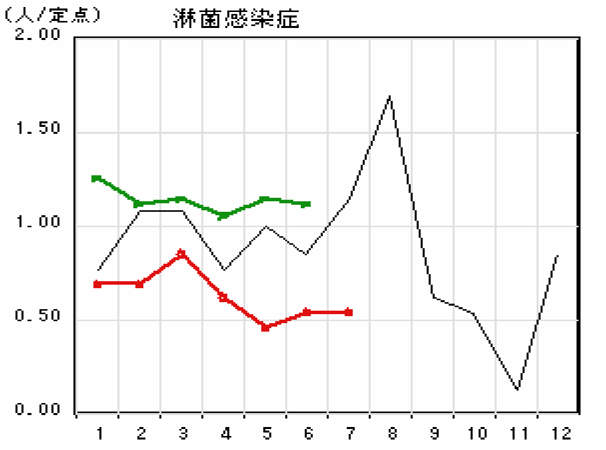
[前年を下回った値ですが、やや増加傾向にあります。]



[5 月以降、増加傾向にあります。]



[当月は、減少しました。]



[横ばいで推移しています。]